

一般社団法人栃木県バスケットボール協会  
2019年度 第6回理事会議事録

日時: 2020年2月18日(火)

出席:(理事)17名 上野秀夫、小曾戸和彦、片桐晃、遠藤嘉津敏、高橋哲夫、鈴木克美、福田悦男  
直井秀幸、新村雅司、菊地宜秀、日向野信行、渡辺諭、益子基久、阿久津宏一  
佐々木清美、日向野剛、山田将樹  
(監事)1名 井上尉央  
欠席:(理事)3名 阿部泰紀、佐藤智信、前原延之  
(監事)1名 荻美紀

## 1 あいさつ

上野副会長: 忙しい中の出席に感謝する。会長が欠席であるが、よろしく願います。

## 2 報告事項

### (1)各種大会報告

ア 2/1・2に開催された、第2回全日本社会人バスケットボール選手権大会関東ブロック予選において、男子プレーメンと女子TBCが5位で予選を通過して、3/20~22に愛知県で開催される全国大会に出場する。

イ U12全国大会へ男子みはら 女子東原が出場する。

ウ 高体連: 関東新人で男子宇工と文星が一回戦敗退、女子白鷗足利と作新が二回戦敗退であった。白鷗足利は、昭和学院に健闘して8点差というゲームであった。

### (2)財務部より

ア 天皇杯・皇后杯の還元金について  
○527,237円がBREXより還元される。

イ D-fund2020年度申請について

○2020年度の内示額は、9,242,000円となった。しかし、今年度の返金額を差し引いた額が入金となるので入金額は少なくなる。

ウ 新年会決算報告について

○収入823,000円、支出837,640円で14,640円のマイナスである。

エ 2019年度決算・2020年度予算について

○今年度の締めについて、事業が終了している部署は2月末までに決算書と通帳を提出してほしい。

○事業が終了していない部署は、3月末までに提出願う。

○現在、次年度の予算と、今年度の補正予算・決算を進めている。

### (3)強化部より

ア U13・U14・U15強化練習会を実施中であるが、3/7・8の高校の強化大会参加を最後に終了、その後は希望により実施していく予定である。

来年度は、DCの組織を整理して1年間を通して活動していく。

イ U13については、昨年度のU12メンバーで活動してきた。3/22(日)にU13選考会を、中体連、地域クラブ、ユースクラブからの推薦者男女各70名ぐらいで行い、20数名に絞りたい。

ウ U16少年種別の検証については別紙のとおりである。

### (4)競技部より

○来年度の体育館確保については、改修工事と重なる厳しい状況である。各連盟でも体育館確保について協力願う。

### (5)審判委員会より

○2/23に全国審判長会議があり、梶が出席する。その会議を受けて3/22に伝達講習会を実施し、その後、次年度上級審判員昇格者の祝賀会を行う。

### (6)指導者養成委員会より

○D級養成講習会は1月末までに43名が合格した。

○今週末には、C級養成講習会を実施予定、参加者は6名と少ないが、リフレッシュ講習会(参加者40名)と合わせて実施する。

○3/21・22東京でコーチディベロッパー養成講習会が行われ、益子とU12から前沢が参加する。

○リフレッシュ講習会について、今年度はインテグリティ関係について行った。次年度は、BREXの安齊監督の協力を得て、指導法について行う予定である。

### (7)各カテゴリー部会報告

ア U12カテゴリー部会

○U12選抜メンバー(男女)が3/7・8に新潟遠征を行う。

○次年度より県ミニバスケットボール連盟はなくなり、県バスケットボール協会U12カテゴリー部会に名称が変更される。それに伴い、現会長・副会長は部会の顧問をお願いする。

○シンボルマークと部会旗も変更して、4/1より使用する。

○今までのミニ連の内規も改定していく予定である。

イ U15カテゴリー一部会

- 次年度の登録所属の棲み分け、リーグ戦の概要、移籍の期限等について準備中である。
- 次年度のウインターカップとU15全国選手権大会の日程が入れ替わり変更になる。  
U15の1/4～11の4日間の日程では県内私立高の入試と重なるため困ったことになった。

ウ U18カテゴリー一部会

- 4月からリーグ戦を開始する予定である。

(8)3×3委員会より

- 2/23にU12県選手権大会を実施する。
- 東日本エリア大会が、U18(11月)・OPEN(1月)に開催された。本県参加チームは予選敗退。
- 次年度のU18とOPENの県大会は9月第3週に実施予定している。
- WORLD TOUR MASTERS UTUNOMIYAが、7/11/12に二荒山神社において開催(3年連続開催が決定)され、市長杯U12を実施する。また、U15については検討中である。
- MASTERS開催後一週間は、オリンピック参加チームキャンプ練習用コートとして設置される。
- WORLD TOUR FINAL UTUNOMIYAのレガシーを残すとしてボール籠4個が協会に寄贈され、市は、リングとコートを購入する予定である。

(9)その他

ア 関東ブロック専務理事会議報告

- 2020年4月1日より、関東バスケットボール協会を再開する。
- 関東バスケットボール協会再開で規約を作る必要があり、2/25に専務理事会議を招集する。
- 第75回国体関東ブロック大会は、小田原アリーナ(4面)1会場で実施する。
- 成年男子の参加選手数は11名となる。
- 成年の部、少年の部ともに3位決定戦を行う。

イ 合同会議報告

- 各連盟・各部会より大会等の報告があった。
- 2020年度の関東大会の要項審査を行い日程等が承認された。

ウ 2019年度第2回全国専務理事会議

- ウインターカップ(12月)とU15全国選手権大会(1月)の開催日程が変更になった。
- 2020年度のインターハイが石川県で開催される。開催費の不足分を、高体連登録チームの登録費を1年間限定として値上げして確保する。
- PBAGバナンスコードの自己説明資料を、2020・12月中にJBAへ提出、JBA確認後HPへ掲載することになる。
- コンプライアンス意識の徹底(反社会的勢力との関係遮断)についてPBAでも検討願う。
- 新ユニホーム規則の改定(ユニホーム広告)につて、趣旨を理解して運用してほしい。
- U18審判員の取り扱いについて全国で統一する。  
(所属校及び保護者の承諾、謝金及び交通費等)

エ 女性のチャレンジ賞について

- 該当する団体・個人等があったら推薦してほしい。

オ BREX関係報告

- ①レギュラーシーズン:30勝9敗 東地区1位・全体2位 平均入場者数:4237名 全体3位
- ②天皇杯ファイナルラウンドの結果:ベスト4
- ③BリーグU15チャンピオンシップ2020優勝(2連覇)
- ④大会記念ウェア(U15県リーグ兼U15全国選手権プレ大会県予選)369枚販売

3 役員候補者選考委員会の報告

井上委員長:役員候補者選考委員会の結果について審議願いたい。

- 委員長より会長に審議結果の報告をして、その後審議について伺う。

井上委員長:会長に報告し了解を得た。審議してほしいとのことであった。

4 審議事項(議長:副会長 上野が代理議長)

定足数について:理事総数20名、内17名出席で本会議は成立する。

議事録署名人:指導養成委員会 益子基久氏・高体連 日向野信行氏にお願いする。

(1) 役員候補者選考委員会の結果について

- 役員候補者選考委員会の結果報告と理事会の承認を審議願いたい。
- 立候補者を公募していた。1/21の第4回委員会までに1名の候補者が立候補していたのでその方について審議した。
- 委員会としては、その方を次期会長として推薦する。

—承認される—

- 3月上旬に第5回委員会を開催し、新会長を交えて理事候補者から執行体制を編成する。
- 3月の理事会で新会長より新執行体制を発表し理事会の承認を願う。

- 4/1以降、新執行体制と現執行体制の引継ぎを行っていく。
- 6月の代議員会において承認を得て、完全に新執行体制に移行する。

## 5 その他

### (1) 事務局より

- 3月の理事会では新年度の予算と行事予定について審議する。来年度の予定を提出願う。
- 今年度の大会結果についても提出願う。(競技部)

## 5 あいさつ

小曾戸副会長: 慎重審議に感謝する。